

元気おおとよは、
大豊町を元気にする民間の団体です！

2017秋号

平成29年10月1日発行No.19
特定非営利活動法人
元気おおとよ
http://www.genki-otoyo.org
お問い合わせ 080-8635-2253

元気おおとよ新聞

紹介します！

怒田地区
いちださいか
市田彩香さん



今回は京都から怒田に移住された市田彩香さんをご紹介します。

市田さんは、大学時代に授業を通じて怒田地区と出会ったそうです。「食・食品」に興味があり、耕作放棄地を借り、野菜作り・収穫・加工をして、大学のイベントや東京で開催されるイベントで販売をしていたそうです。その活動を通して、地域の人たちと怒田を残したいという気持ちが芽生え、地域を残すには移住者を呼び込みたいと漠然と移住を意識し始めたそうです。

5年間通い続け活動をしたのち、就職活動も終盤という時、「え！こっちに住まへんの!?」という地域の人たちの声に、「ここに住みたいな〜」という気持ちから「ここに住む!」という選択肢ができたそう。

「自分のいいところ、悪いところを知ってくれている地域の人がいる、5年間いろんなことにチャレンジしてきたこの怒田でもっと何かしたい!」そんな市田さんは、現在近藤ストアで働きながら、怒田でユズ園の管理をしているそうです。

夜には、大杉でバレーボールやバドミントン、落合消防団に所属するなど活発的に活動している市田さん。

みんなへの願いは、「移住者と呼ばないで!私はただ、怒田に帰ってきただけです!怒田のさいかちゃんと呼んでください!」とのこと。

私も市田さんを見ると、地域に溶け込み本当に帰ってきただけなのだなと感じました。

「私がこの地域で何ができるか見つけ、3年以内に結婚!定住して、大豊町からオリンピックを観戦することが目標です!」と元気に答えてくれました!(中平)

ご報告!

移住体験ツアー『里山のしごととくらし ～高知県嶺北地域でしかできない生活体験～』



高知県移住促進課主催の移住体験ツアーのご報告。
去る7月22日(土)、23日(日)、『里山のしごととくらし～高知県嶺北地域でしかできない生活体験～』が開催され、5組7名の方が参加されました。

1日目は、ゆとりファーム見学、さくら市、サップ体験など。夜は、先輩移住者たちと交流会。

2日目は、土佐町道の駅、大川村訪問。

高知県内では、移住の取り組み先進地である嶺北地域で、豊かな自然と触れ合い、先輩移住者の声を聴き、おいしい郷土料理を堪能した2日間だったといえるでしょう。このツアー後、嶺北への移住を具体的に検討されている方が数名いらっしゃいます。どんな方が来られてもあたたかくお迎えしたいものです。(野田)

▲さわやか大豊さんの郷土料理でおもてなしました。

ご参加ください!

10月30日(月) 18:00開演・農工センター

『自伐型林業講演会 ～私たちの手で拓く里山の未来～』

大豊町で自伐型林業に関する講演会が開催されます。

講師に、中嶋健造さんと宮崎聖さんをお招きして、家族・グループ・集落などで取り組める身の丈に合った林業スタイルとして、今、全国的に注目を集めつつある自伐林業の新しい流れと、その実践事例について講演して頂きます。お気軽にご参加ください。

『自伐型林業講演会 ～私たちの手で拓く里山の未来～』

日時：平成29年10月30日(月) 18:00～

場所：大豊町農工センター 2階 第4会議室

参加費：無料(事前申込み不要)

主催：おおとよ森援隊 ※『おおとよ森援隊』は、大豊町で自伐型林業を目指す有志の集まりです。

後援：大豊町役場 お問合せ：おおとよ森援隊 坂本(TEL 090-6777-3153)



あなたの住む集落で「貸したい/売りたい」
空き家をご存じないですか?
大豊町での暮らしを望む方がいます。
文化・風習を継承したい方がいます。
貸しても(売っても)いいという家主さんが
いたら、ぜひご連絡ください!

080-8635-2253



中嶋 健造さん

高知県小規模林業推進協議会 会長
NPO自伐型林業推進協会 代表理事
NPO法人土佐の森救援隊 理事長
「自伐型林業」を全国に提唱。



宮崎 聖さん

シマントモリモリ団 団長
高知県小規模林業推進協議会 副会長
四万十市を中心にカヌーガイドや
貸コテージなどの傍ら自伐型林業を実践。

